

【クラスター収束宣言】

この度は、令和3年4月23日に当荘で発生いたしました新型コロナウイルス感染症のクラスターにつきまして、多くの利用者様やご家族をはじめ関係する皆様方に、大変なご心配をおかけしましたことを心よりお詫び申し上げます。

当荘では、クラスターの判明後、直ちにコロナ対策本部を立上げ、山梨県及び中北保健所、山梨県CDC、感染症対策班等からのご導を受けながら、荘一丸となって、全力で事態の収束に取り組んでまいりました。

このような状況を踏まえ、中北保健所とも協議の結果、6月4日をもって収束とし、6月5日をもって収束宣言をすることとなりました。

現在、荘を利用している陽性確認された利用者様も退院基準をクリアされた方であること、また職員も全員が職場復帰を果たしております。今回の集団感染を教訓とし、今後とも再発防止を含めた感染対策を徹底する中で、受入も再開することといたしました。

社会福祉法人昭和会としても連携をもって全体で業務の正常化を図ってまいります。

この厳しい状況の中、ご協力いただきました各関係機関の皆様や励ましのお言葉やご支援を賜りました多くの皆様に、心より御礼申し上げます。

何卒、今後とも、皆様のご理解とご協力を賜りますよう、切にお願い申し上げます。

令和3年6月7日

社会福祉法人昭和会理事長

白峰荘施設長 齊藤和磨